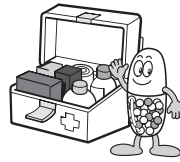


くすりばこ



薬剤部
古田 彩乃

85. 花粉症のあれこれ

花粉症とは、スギやヒノキなどの植物の花粉が原因となり、くしゃみ・鼻水などのアレルギー症状を起こす病気です。アレルギー性鼻炎は季節性アレルギー性鼻炎と通年性アレルギー性鼻炎に分かれ、前者は花粉、後者はダニ・ハウスダストが原因と言われています。

現在、日本人の約25%が花粉症だといわれています。今回は花粉症の薬や最新の治療方法について紹介したいと思います。

代表的な花粉とそのシーズン



※日本では、約60種類の植物が花粉症を引き起こすと報告されています。

花粉症の治療薬

薬の種類	効果や特徴	剤型
抗ヒスタミン薬	大きく分けると古いタイプ(第1世代)のものと新しいタイプ(第2世代)の2種類があり、第2世代は眠気や口の渇きなどの副作用が軽減されています。	経口薬(飲み薬) 点鼻薬[鼻噴霧用] 点眼薬
メディエーター遊離抑制薬	花粉が体内に入ったとき、アレルギー症状を引き起こす体内物質(ヒスタミンやメディエーター)が出るのを抑える薬です。	経口薬(飲み薬) 点鼻薬[鼻噴霧用] 点眼薬
抗ロイコトリエン薬	鼻づまりの原因となる鼻粘膜の腫れを引き起こすロイコトリエンが、免疫細胞から放出されるのを抑制する薬です。	経口薬(飲み薬)
血管収縮薬	アレルギー性鼻炎の治療の際に鼻に噴霧する点鼻薬で、粘膜の血管を収縮させて粘膜の腫れを取り除くことで、鼻づまりに効果を示します。	点鼻薬[鼻噴霧用]
ステロイド薬	症状が強いときに使われることがあります。	経口薬(飲み薬) 点鼻薬[鼻噴霧用] 点眼薬



これまでに紹介したお薬は症状を抑えるだけなので飲み続けなければならないですね。
では、最新の治療方法はどんなものなのでしょうか？

アレルゲン免疫療法

アレルゲンを含む薬剤を使用する方法をアレルゲン免疫療法(別名:減感作療法)と言います。アレルゲン免疫療法には「皮下免疫療法」(皮下に注射する治療法)と「舌下免疫療法」(薬を舌の下に含む治療法)があります。最新の治療法としてスギアレルギーに対する舌下免疫療法があります。

<特徴>

- アレルギー症状が治ることや、長期にわたり症状を抑える可能性のある治療法です。
症状が完全に抑えられない場合でも、お薬の使用量を減らすことも期待できると言われています。
- 治療前に、症状がどのようなアレルゲンが原因で起こるのかを調べる必要があります。
医師による問診やアレルギー検査などを行うことにより、調べることができます。
- 治療は長期間(3~5年)かかります。
- すべての患者さんに効果が期待できるわけではありません。
- 最近では痛みもなく、自宅で行うことが可能な舌下免疫療法が注目されています。

最後に…

- ◆薬の効果や副作用には個人差があるので、医師や薬剤師に相談して自分に合った薬を見つけましょう。
- ◆アレルゲン免疫療法について気になった方は、当院の皮膚科外来で相談してみてください。